

平成15年6月7日

朝日村中央生涯学習施設『すまいる』

庄内南部地区の現状

第1回 第二小委員会説明資料

健康福祉部会

目 次

健康分科会

1	乳幼児の健康づくり支援の状況	1
2	成人の健康づくり対策の状況	3
3	高齢者の健康づくり対策の状況	5

福祉分科会

1	身体障害者の状況	7
2	知的障害者の状況	8
3	障害者の在宅福祉サービスの状況	9
4	精神障害者の状況	10
5	障害者福祉施設の状況	11
6	地域福祉の状況	13
7	生活保護の状況	14
8	社会福祉協議会の状況	15

高齢者福祉分科会

1	高齢化の状況	16
2	要介護者の状況	17
3	介護サービスの利用状況	18
4	要介護者の増加予測	19
5	ひとり暮らし、高齢者のみ世帯の状況	19
6	元気な高齢者の活動の状況	20

社会児童分科会

1	少子化の進展状況	21
2	就学前児童の保育状況	22
3	保育所の状況	23
4	放課後児童クラブの状況	24
5	母子、父子、寡婦世帯の状況	25

1 乳幼児の健康づくり支援の状況

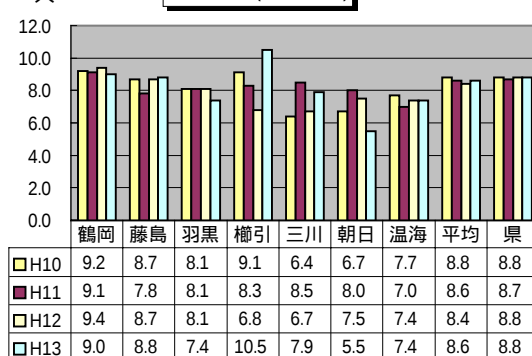
〔現状〕

- ・市町村全体では、出生数、合計特殊出生率が減少している。
- ・乳幼児健診事業や妊婦健診助成事業、予防接種事業を行って、子育て・健康づくりの支援を行っている。

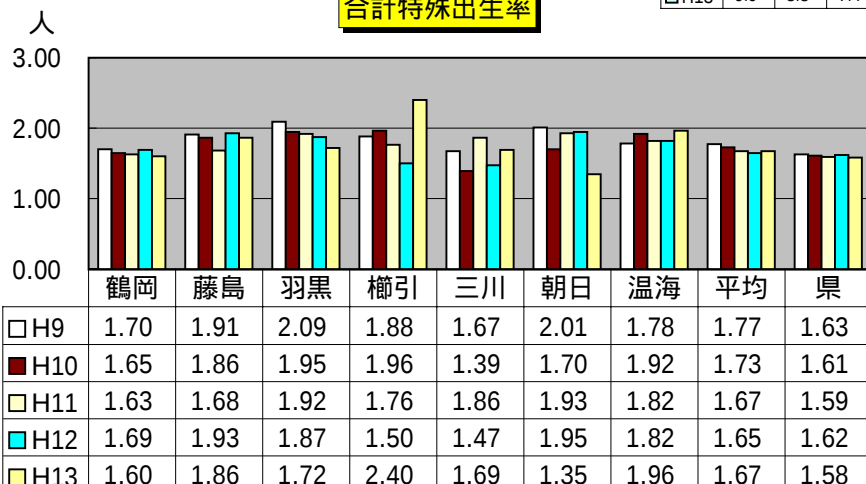
出生数

	H10	H11	H12	H13
鶴岡市	930	911	945	906
藤島町	108	96	107	108
羽黒町	79	79	78	71
櫛引町	79	71	58	89
三川町	52	69	53	62
朝日村	41	48	44	32
温海町	84	75	78	77
合計	1,373	1,349	1,363	1,345

出生率（人口千対）



合計特殊出生率



合計特殊出生率とは、
一人の女性が生涯を通し
て産む子供の数

13年度乳幼児健診・予防接種の実施状況と受診者数

		鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町
乳 幼 児 健 診	4カ月児	918	108	74	87	69	26	76
	7ヵ月児	946	-	-	106	62	37	-
	10カ月児	-	-	88	-	53	37	88
	1歳児	-	-	-	53	-	43	-
	1.6歳児	919	99	74	65	54	55	71
	3歳児	923	114	80	74	56	46	90
	1.6 3歳児精密	179	17	33	29	17	17	30
予 防 接 種	ポリオ	1,884	202	174	150	115	86	144
	三種混合	4,091	390	323	277	196	148	289
	麻しん	1,044	109	88	50	55	56	84
	風しん	1,017	112	139	59	60	56	61
	風しん経過措置	395	-	56	-	22	-	-
	日本脳炎	4,198	303	258	183	180	150	214
	二種混合	1,044	133	106	97	82	58	98

13年度

1.6歳、3歳児むし歯有病率

(乳幼児健診データ)

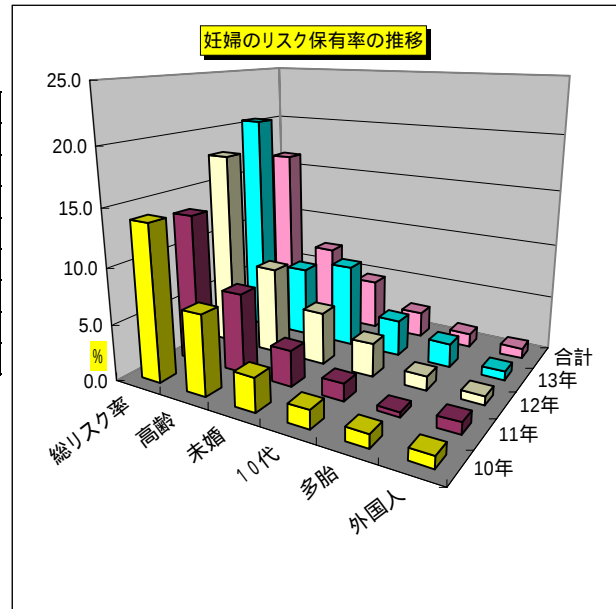
12歳児の一人平均むし歯本数

(教育委員会データ)

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	三川	朝日	温海	県	全国
1.6歳 (%)	3.70	3.03	1.41	0.00	11.11	0.00	9.86	5.04	3.97
3歳 (%)	45.30	34.20	35.40	29.70	42.90	39.10	47.80	47.50	33.70
12歳 (本)	1.95	2.12	3.48	1.51	0.84	2.36	2.64	2.06	2.48

妊婦健診受診者数 (単位:人)

	H10	H11	H12	H13
鶴岡市	933	927	896	881
藤島町	114	94	104	200
羽黒町	104	88	90	96
櫛引町	77	63	78	60
三川町	83	73	70	82
朝日村	55	65	44	42
温海町	84	75	76	59
合計	1,450	1,385	1,358	1,420



妊婦のリスク保有数の推移(全市町村集計数値)

(単位:人)	妊娠届	10代	未婚	高齢	多胎	外国人	リスク合計
10年	1,399	23	42	100	16	14	195
11年	1,372	21	44	99	6	14	184
12年	1,359	41	65	108	17	11	242
13年	1,333	44	101	87	29	11	272
合計	5,463	129	252	394	68	50	893

(高齢は、35歳以上。10代で未婚、未婚で高齢を含む。)

【課題】

- ・結婚をしない女性が増え少産化傾向にあり、少子化対策としては課題解決に結びついていない。そのため、子育て環境の整備のあり方等社会児童課をはじめ、関係機関・団体と一層の連携の中、抜本的な対策に取り組む必要がある。

庄内南部地区の現状

健康福祉専門部会 健康分科会

2 成人の健康づくり対策の状況

【現 状】

- ・ 各市町村とも、人間ドック等の健診事業を通して、疾病の早期発見、早期治療に効果をあげているが、生活習慣病の危険因子を抱える住民が増えてきている。
- ・ 危険因子を抱える者は若年化し、働き盛り期の早世や日常生活を制約される者が増えてきている。
- ・ 健診結果をもとに、生活習慣改善のための講義・実践等の各種健康教室を行い、自己管理できるように指導を強化している。
- ・ 健康教室等を通じて、受講者が修了後もサークルをつくり日常の生活習慣改善にとりくむといったこれまでにない動きが作りだされてきている。

基本健康診査 受診状況 (市町村別)

	H10			H11			H12			H13		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
鶴岡市	22,986	19,463	84.7	23,966	20,087	83.8	24,614	20,830	84.6	25,583	21,358	83.5
藤島町	3,749	2,320	61.9	3,539	2,408	68.0	3,615	2,467	68.2	4,301	2,497	58.1
羽黒町	2,370	1,982	83.6	2,365	1,905	80.5	2,342	1,997	85.3	3,014	2,178	72.3
櫛引町	2,913	2,349	80.6	2,937	2,364	80.5	2,881	2,386	82.8	3,461	2,148	62.1
三川町	2,439	2,041	83.7	2,485	2,021	81.3	2,422	2,066	85.3	2,395	2,057	85.9
朝日村	1,962	1,831	93.3	2,088	1,822	87.3	2,121	1,801	84.9	2,064	1,810	87.7
温海町	3,679	2,779	75.5	3,193	2,450	76.7	2,827	2,572	91.0	3,684	2,553	69.3
合計	40,098	32,765	81.7	40,113	33,057	81.5	40,822	34,119	83.6	44,502	34,601	77.8

基本健康診査 受診状況 (男女別・年代別)

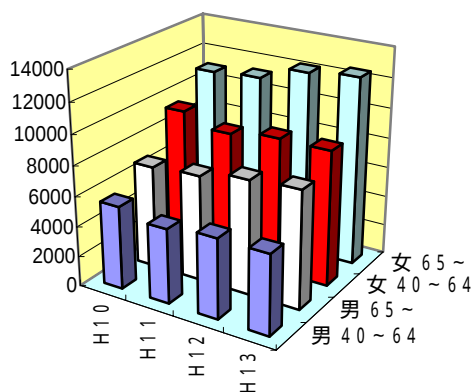
		H10	H10	H11	H11	H12	H12	H13	H13
	年代	受診人数	受診率	受診人数	受診率	受診人数	受診率	受診人数	受診率
男	40～64	5,530	74.8	4,967	68.3	5,304	71.6	5,284	66.1
	65～	6,816	82.3	7,043	82.8	7,609	87.3	7,817	81.8
女	40～64	9,392	80.8	8,600	76.6	9,012	82.0	8,980	76.9
	65～	11,027	86.2	11,247	85.8	12,194	89.0	12,520	82.0
計	40～64	14,922	78.4	13,567	73.3	14,316	77.8	14,264	72.5
	65～	17,843	84.7	18,290	84.6	19,803	88.3	20,337	81.9

【コメント】

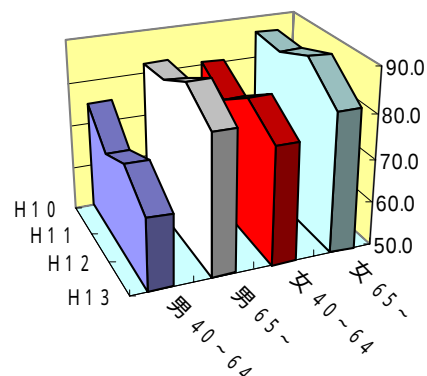
受診者は女性が 60%以上で、年代では約 58%が 65 歳以上となっているが、男女ともほぼ同じ比率である。

受診率は男女とも 65 歳以上が高く、特に 65 歳未満の男性の受診率が低い。

年度別性別年代別受診者数



年度別性別年代別受診率



生活習慣病 要因別疾病状況（異常率）

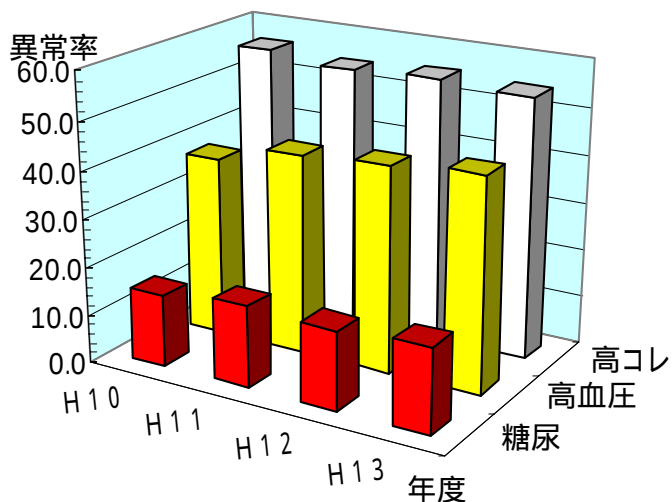
	糖 尿				高 血 圧				高コレステロール			
	H10	H11	H12	H13	H10	H11	H12	H13	H10	H11	H12	H13
鶴岡市	17.4	17.9	17.5	18.9	40.5	42.1	43.0	44.5	55.2	54.7	56.4	55.7
藤島町	9.3	13.6	13.7	13.3	31.2	34.7	35.8	38.3	58.8	59.1	57.2	58.3
羽黒町	9.5	15.3	13.2	14.1	31.2	37.0	41.2	42.5	59.9	53.6	54.9	50.2
櫛引町	7.8	7.8	9.5	6.4	34.1	36.7	35.9	38.3	52.7	51.1	53.7	50.2
三川町	10.9	16.5	13.6	17.0	31.9	44.0	46.5	48.2	65.8	54.5	52.7	53.0
朝日村	12.1	14.8	14.4	15.1	35.2	46.4	46.3	48.9	53.9	51.2	51.1	47.5
温海町	12.2	16.4	15.1	15.1	36.9	49.7	52.3	48.4	56.0	55.2	52.8	53.3
平均	14.9	16.9	16.2	17.5	37.7	41.8	42.9	44.3	56.2	54.5	55.4	54.5

		糖 尿				高 血 圧				高コレステロール			
		H10	H11	H12	H13	H10	H11	H12	H13	H10	H11	H12	H13
男	40～64	18.5	21.4	19.5	20.4	32.7	34.6	34.0	36.8	54.2	52.0	50.4	50.2
	65～	21.7	24.7	23.7	25.3	47.1	52.0	53.3	53.8	45.9	44.8	43.9	43.5
女	40～64	8.3	9.6	8.9	9.9	24.2	25.8	27.1	28.3	61.3	60.1	62.0	60.8
	65～	14.6	15.8	15.5	16.9	45.8	51.4	52.0	53.0	59.2	57.4	59.9	58.6
計	40～64	12.1	13.9	12.9	13.8	27.4	29.1	29.7	31.4	58.7	57.1	57.7	56.9
	65～	17.3	19.2	18.7	20.1	46.3	51.6	52.5	53.3	54.2	52.5	53.8	52.8

疾病異常率の状況

【コメント】

高コレステロール異常率は、ほぼ横ばいであるが、受診者の半数以上が異常値を示している。
また、糖尿は4年間で2.6ポイント、高血圧では6ポイント以上異常率が増加している。
また、性別・年代によって疾病異常率が明らかに偏っている。



【課 題】

- ・ これまでも、健診結果に基づいた健康教室や健康づくり事業を実施しているが、生活習慣改善を要する人が減少していない状況から、食生活改善と運動習慣づくりを取り入れた実践活動を含めた事業展開の強化が必要となっている。
- ・ 健康な成人の育成に取り組むために、医師会、保健師、栄養士、運動支援団体との一層の連携をはかるとともに、専門家のマンパワーの養成と自覚的に健康づくりにとりくむサークル等の育成支援を推進していく必要がある。

3 高齢者の健康づくり対策の状況

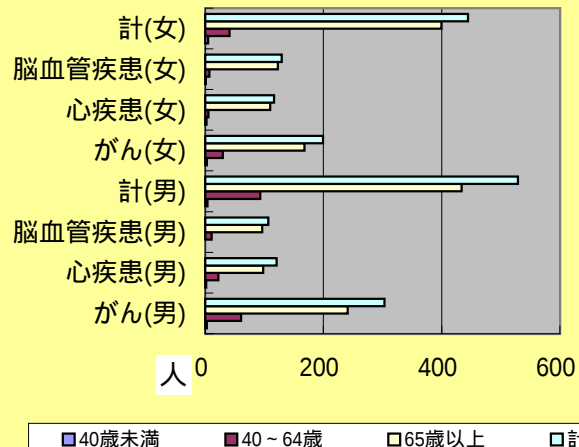
[現状]

- ・65歳からの健康づくり教室や高齢者インフルエンザ予防接種事業を実施している。
- ・各市町村とも、高齢化率は全国平均を大幅に上回っており、痴呆や寝たきり等の要介護認定者が増えている。
- ・がんや脳血管疾患、心臓病などの生活習慣病を原因とする死亡者数が60%となっている。

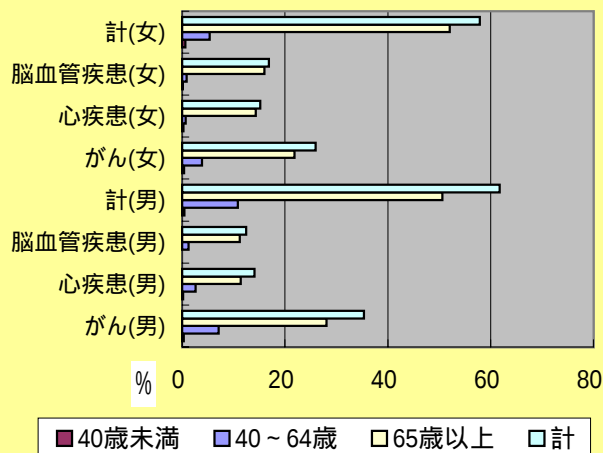
庄内南部地区の死亡者数(11～13年)

	3カ年平均			単位: 人
	40歳未満	40～64歳	65歳以上	
がん(男)	2.0	60.3	240.3	302.7
心疾患(男)	1.0	21.7	97.3	120.0
脳血管疾患(男)	0.0	10.3	95.7	106.0
(男)計	3.0	92.3	433.3	528.7
がん(女)	2.3	29.3	167.3	199.0
心疾患(女)	1.7	5.0	109.3	116.0
脳血管疾患(女)	0.3	6.3	122.3	129.0
(女)計	4.3	40.7	399.0	444.0
合計	7.3	133.0	832.3	972.7

庄内南部地区死亡原因別死亡者数



庄内南部地区死亡要因割合



← 庄内南部地区の死亡者数に対する死亡要因割合 (11～13年)

	3カ年平均			単位: %
	40歳未満	40～64歳	65歳以上	
がん(男)	0.2	7.0	28.0	35.3
心疾患(男)	0.1	2.5	11.4	14.0
脳血管疾患(男)	0.0	1.2	11.2	12.4
計(男)	0.4	10.8	50.6	61.7
がん(女)	0.3	3.8	21.8	25.9
心疾患(女)	0.2	0.7	14.2	15.1
脳血管疾患(女)	0.0	0.8	15.9	16.8
計(女)	0.6	5.3	52.0	57.8
合計	0.5	8.2	51.2	59.9

市町村別高齢者インフルエンザ予防接種率の推移

	13年度			14年度		
	接種対象者	被接種者	接種率%	接種対象者	被接種者	接種率%
鶴岡市	23,622	11,916	50.4	24,153	13,320	55.1
藤島町	3,439	1,605	46.7	3,345	1,893	56.6
羽黒町	2,563	393	15.3	2,708	1,181	43.6
櫛引町	2,187	1,228	56.1	2,277	1,412	62.0
三川町	2,117	1,033	48.8	2,194	1,266	57.7
朝日村	1,722	798	46.3	1,744	1,035	59.3
温海町	3,304	1,717	52.0	3,369	1,994	59.2
合計	38,954	18,690	48.0	39,790	22,101	55.5

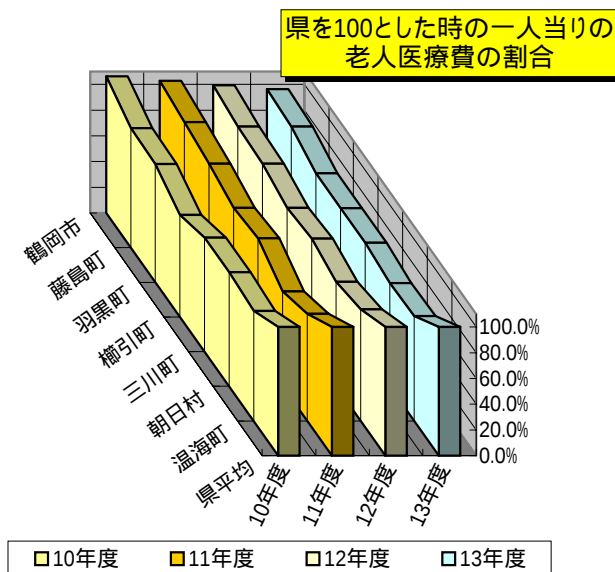
(山形県保健薬務課まとめ)

市町村別 1人当り老人医療費の推移(老人)

(単位:円)

	10年度	11年度	12年度	13年度
鶴岡市	673,284	694,989	620,381	611,681
藤島町	588,009	659,674	586,755	597,170
羽黒町	582,988	623,282	575,081	537,282
櫛引町	502,112	573,406	528,833	537,384
三川町	561,551	595,785	547,995	537,283
朝日村	562,266	498,210	507,285	508,766
温海町	541,393	562,707	542,166	517,604
県平均	633,121	675,466	624,041	634,515

(山形県国民健康保険事業年報)



市町村別 保健師、栄養士等の配置状況 (地域保健事業に従事している専門職)

		鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	合計	説明
常勤	保健師	17	4	4	3	4	4	5	41	職員
		1						1	2	臨時
	看護師	2							2	職員
										臨時
	助産師	1							1	職員
非常勤	栄養士	2		1					3	管理栄養士2
							1		1	臨時
	健康運動指導士等	3							3	
	保健師	74	45	16	36	138	2	0	311	乳幼児健診 その他健康
	看護師	236	202	6	0	61	4	2	511	づくり事業に 臨時雇用する 専門職員
非常勤	栄養士	9	268	3	240	225	0	21	766	
	歯科衛生士	53	0	7	23	17	14	8	122	

常勤とは、平成15年4月1日現在の実数。
非常勤は、健康づくり事業に従事した日数。

各町村における非常勤の数値にバラツキがあるのは、事業数や対象者数により常勤の保健師で対応する町村と、非常勤で補う町村とに分かれる。

【課題】

- ・より若い時から健康な生活習慣を身に付け、「健康は自分でつくる」意識を持つ住民を増やし、積極的に健康づくりをする住民を支援する必要がある。
- ・大学・研究機関の協力を得て、関係部局と一層の連携を図り、元気高齢者を育成し、健康寿命の延伸を図る必要がある。

1. 身体障害者の状況

【現状】

- ・ 身体障害者手帳所持者は全体として増加の傾向にある。
- ・ 重度障害者に占める高齢者の割合が高い。
- ・ 肢体不自由が全体の６割以上を占め、その中でも高齢者の占める割合が非常に高い。

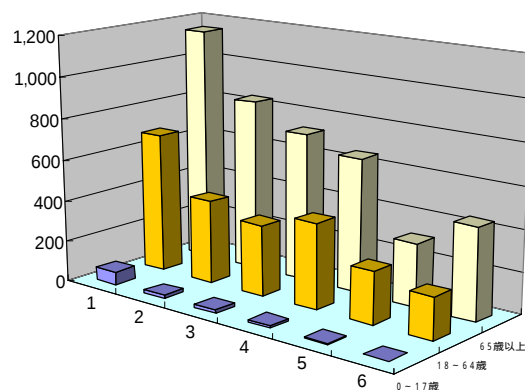
市町村別身体障害者手帳所持者数(各年度3/31現在)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
鶴岡市	3,994	4,043	3,923	3,938	4,114
藤島町	486	503	485	500	510
羽黒町	386	369	367	371	383
櫛引町	399	382	386	393	416
三川町	337	330	335	340	338
朝日村	240	272	273	266	270
温海町	448	455	461	471	490
計	6,290	6,354	6,230	6,279	6,521

等級別・年齢階層別身体障害者手帳所持者数

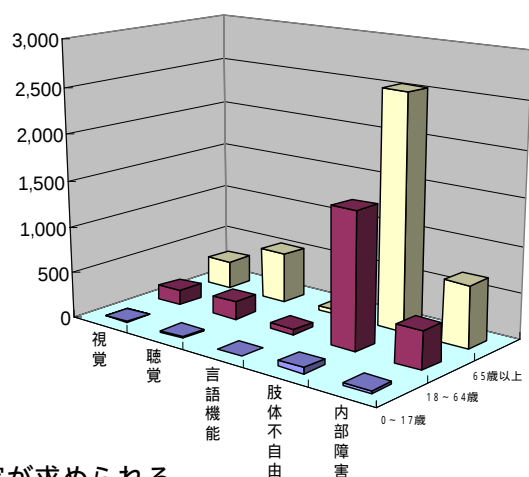
(平成15年3月31日)

	級	0～17歳	18～64歳	65歳以上	計
南 庄 内	1	65	679	1,146	1,890
	2	15	405	837	1,257
	3	15	344	722	1,081
	4	12	414	653	1,079
	5	5	253	305	563
	6	3	203	445	651
	計	115	2,298	4,108	6,521



障害種別・年齢階層別身体障害者手帳所持者数

	障害種別	0～17歳	18～64歳	65歳以上	計
南 庄 内	視覚	5	153	301	459
	聴覚	13	197	545	755
	言語機能	1	60	54	115
	肢体不自由	66	1,477	2,539	4,082
	内部障害	30	411	669	1,110
	計	115	2,298	4,108	6,521



【課題】

- ・ 身障者の多くが高齢者であり、高齢者介護施策の充実が求められる。
- ・ 高齢者福祉に隠れた、介護以外の障害者ニーズに対する施策の充実が必要。
- ・ 6,000人以上の身障者があり、ノーマライゼーション理念による社会参加の推進と自立支援が求められている。

2. 知的障害者の状況

【現状】

- ・療育手帳所持者は全体的に増加している。
- ・18歳～64歳の年齢階層が大部分を占めている。
- ・授産施設への通所枠が少ない。

療育手帳所持者数(平成15年3月31日)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
鶴岡市	487	511	544	570	591
藤島町	56	54	55	54	61
羽黒町	50	51	57	57	54
櫛引町	39	38	40	38	39
三川町	32	33	35	35	36
朝日村	27	27	28	30	31
温海町	76	76	76	75	75
計	767	790	835	859	887

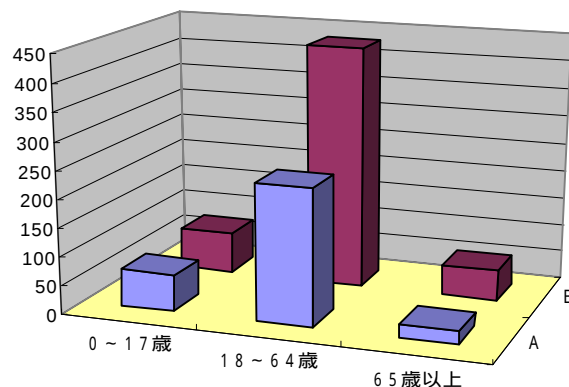
療育手帳は、知的障害者福祉法に基づいて交付される各種福祉サービスを受けやすくするための手帳で、障害程度によってA(最重度・重度)、B(中度・軽度)がある。

【障害程度のめやす】

A(最重度) IQおおむね20以下
A(重度) IQおおむね21～35
B(中度) IQおおむね36～50
B(軽度) IQおおむね51～70

療育手帳所持者数(級別・年齢別)

	級	0～17歳	18～64歳	65歳以上	計
南庄内	A	65	240	23	328
	B	73	432	54	559
	計	138	672	77	887



知的障害者福祉施設入所者数(平成15年3月31日)

		鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	計
授産施設	入所	21	2	5	1	3	1	4	37
	通所	7	4	4	0	0	3	0	18
更生施設	入所	86	10	12	13	8	4	13	55
	通所	26	12	0	1	1	0	0	40
通勤療	入所	0	0	1	0	0	0	0	1
	通所	107	12	18	14	11	5	17	184
計	入所	107	12	18	14	11	5	17	184
	通所	33	16	4	1	1	3	0	58

鶴岡公共職業安定所管内の障害者雇用の状況(3月31日現在鶴岡公共職業安定所調べ)

内 容	12年度	13年度	14年度
管内有効求人倍率	0.56	0.31	0.32
障害者雇用率	1.64	1.64	1.58
障害者の求人	0	0	0
障害者の求職者	135	172	222
(有効求職者)			
身体	76	83	133
知的	49	70	72
精神	10	19	17

(法定雇用率は1.80)

法定雇用率

「障害者の雇用の促進に関する法律」によって、常用労働者56人以上の事業主は、民間企業で1.8%以上、公共団体で2.1%以上の障害者を雇用しなければならないことになっている。

【課題】

- ・身体障害者と違って成壮年層が多く、介護ではなく生活支援が大きな課題となっている。
- ・学校卒業後、18歳からの就労の場の確保が求められる。
- ・福祉的就労と言われる授産施設の通所枠が少なく、最近の雇用難の状況下に対応できない。

3. 障害者の在宅福祉サービスの状況

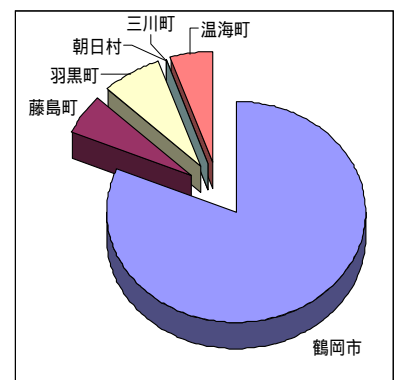
【現状】

- ・ 障害者を対象にしたホームヘルパーは、派遣対象者・派遣時間とも増加しており、特に鶴岡市において派遣対象者・派遣時間が大幅に伸びている。
- ・ 身体障害者デイサービスは、介護保険サービスの開始以降横ばいから微減傾向にある。
- ・ 知的障害者デイサービスの利用人員は増加している。
- ・ 身障と知的の両デイサービスとも鶴岡市の提供量が極めて多い。

障害ヘルパー派遣状況

		平成12年度	平成13年度	平成14年度
鶴岡市	月平均対象者数	12	28.8	34.8
	年間延派遣時間	4,353	6,564	10,514
藤島町	月平均対象者数	4.1	3	3.3
	年間延派遣時間	600	506	745
羽黒町	月平均対象者数	1.6	2	1
	年間延派遣時間	753	1,371	970
櫛引町	月平均対象者数	0	0	0
	年間延派遣時間	0	0	0
三川町	月平均対象者数	0	0.5	0.8
	年間延派遣時間	0	6	14
朝日村	月平均対象者数	0	0.7	0
	年間延派遣時間		107	0
温海町	月平均対象者数	3	3.6	3
	年間延派遣時間	584	648	679
計	月平均対象者数	20.7	38.6	42.9
	年間延派遣時間	6,290	9,202	12,922

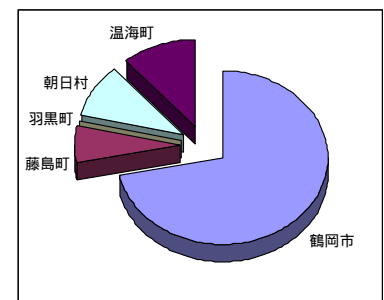
平成14年度延派遣時間の市町村割合



身体障害者デイサービス利用状況

		平成12年度	平成13年度	平成14年度
鶴岡市	年間延利用人数	2,374	1,954	1,933
藤島町	年間延利用人数	137	198	188
羽黒町	年間延利用人数	13	37	6
櫛引町	年間延利用人数	0	0	0
三川町	年間延利用人数	0	0	0
朝日村	年間延利用人数	369	426	269
温海町	年間延利用人数	365	270	305
計	年間延利用人数	3,258	2,885	2,701

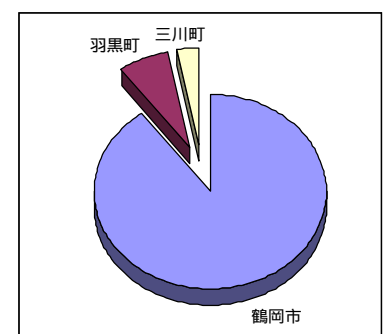
平成14年度延利用人員の市町村割合



知的障害者デイサービス利用状況

		平成12年度	平成13年度	平成14年度
鶴岡市	年間延利用人数	2,236	2,526	2,751
藤島町	年間延利用人数	0	0	0
羽黒町	年間延利用人数	0	171	210
櫛引町	年間延利用人数	0	0	0
三川町	年間延利用人数	0	70	94
朝日村	年間延利用人数	0	0	0
温海町	年間延利用人数	0	0	0
計	年間延利用人数	2,236	2,767	3,055

平成14年度延利用人員の市町村割合



【課題】

- ・ 在宅福祉サービス提供実績で鶴岡市が突出しており、他町村で基盤整備が進んでいない傾向にある。
- ・ 知的デイの場合、町村は対象人数が少なく単独では基盤整備が非効率的で難しい。

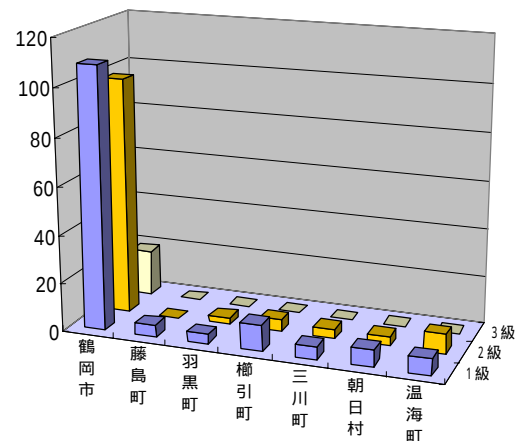
4. 精神障害者の状況

【現状】

- ・ 精神障害者保健福祉手帳所持者は80%が鶴岡市に居住している。
- ・ 精神障害者は全市町村で年々増加している。
- ・ 医療は病院・県（保健所）が担当し、市町村は社会復帰施策などの福祉施策を担当している。

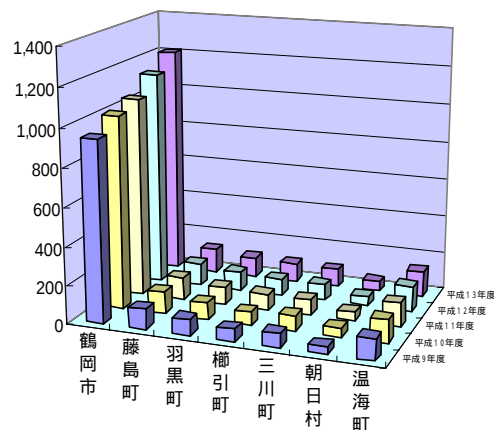
精神障害者保健福祉手帳所持者

	1級	2級	3級	計
鶴岡市	109	99	19	227
藤島町	5	0	0	5
羽黒町	4	3	0	7
櫛引町	11	5	0	16
三川町	5	4	0	9
朝日村	7	4	0	11
温海町	7	8	0	15
計	148	123	19	290



庄内保健所把握精神障害者数(各年度末)

	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
鶴岡市	944	1,009	1,046	1,128	1,210
藤島町	108	117	116	119	125
羽黒町	83	87	91	99	105
櫛引町	65	70	82	88	98
三川町	73	81	84	86	93
朝日村	41	47	46	49	53
温海町	113	122	124	131	134
計	1,427	1,533	1,589	1,700	1,818



【課題】

- ・ 医療機関のある鶴岡市に精神障害者が集中していることから、町村に福祉サービス提供基盤がない（「5. 障害者福祉施設の状況」参照）
- ・ 福祉施策所管が市町村に移譲されて間もないことから、他の障害福祉に比べてサービス提供基盤整備が遅れている。
- ・ 医療機関、県（保健所）、市町村それぞれが役割分担し連携して、予防から治療、社会復帰までをカバーする体制の整備。
- ・ 精神障害者福祉に関する専門的知識と技能をもつ専門職の育成。
- ・ 国の精神障害入院者の社会復帰促進政策による県立鶴岡病院退院者の、地域生活を支える福祉サービスメニューの開発。

5. 障害者福祉施設の状況

【現状】

庄内南部の障害者福祉関係施設(15.4.1)

身体障害関係

種別	施設名	経営主体	所在地	定員
重度身体障害者授産施設	鶴峰園	県事業団	鶴岡市	50(通所7)
身体障害者デイサービスセンター	なえづ	(福)鶴岡市社協	鶴岡市	15
小規模通所授産施設	よつばの里	(福)共生	鶴岡市	13
小規模作業所	作業所 月山	作業所月山運営委員会	鶴岡市	16以上

知的障害関係

種別	施設名	経営主体	所在地	定員
知的障害者更生相談所	山形県知的障害者更生相談所庄内支所	山形県	鶴岡市	-
障害者生活支援センター	障害者生活支援センターかたぐるま	(福)鶴岡市社協	鶴岡市	-
知的障害者更生施設(入所)	慈丘園	県事業団	鶴岡市	70
	恵風園	(福)めぐみ会	羽黒町	50
知的障害者更生施設(通所)	ゆうあいプラザかたぐるま	(福)鶴岡市社協	鶴岡市	20
	" 中央分場	(福)鶴岡市社協	鶴岡市	7
	根っ子杉	(福)ふじの里	藤島町	25
知的障害者授産施設(入所)	愛光園	(福)恵泉会	鶴岡市	52
知的障害者授産施設(通所)	さくらが丘	(福)いなほの会	羽黒町	20
	さくらが丘分場もみじが丘	(福)いなほの会	温海町	15
知的障害者デイサービスセンター	かたぐるま	(福)鶴岡市社協	鶴岡市	15
グループホーム	楽しい家	(福)恵泉会	鶴岡市	4
	たんぼぼ	(福)恵泉会	鶴岡市	4
	すばる	(福)恵泉会	鶴岡市	4
	慈丘園	県事業団	鶴岡市	4
コミュニティハウス	けやきの杜	(福)恵泉会	鶴岡市	4
	草笛の家	草笛の家運営委員会	羽黒町	4
小規模作業所	いなほ作業所	自閉症親の会庄内支部	鶴岡市	8以上
	じゃがいも	じゃがいも運営委員会	鶴岡市	16以上
	工房せい	工房せい運営委員会	鶴岡市	8以上
	おからや	おからや運営委員会	鶴岡市	8以上
	つどいの家	つどいの家運営委員会	鶴岡市	8以上
	はんどめいど系蔵楽	はんどめいど系蔵楽運営委員会	三川町	5人以上

障害児関係

種別	施設名	経営主体	所在地	定員
児童相談所	庄内児童相談所	山形県	鶴岡市	-
児童デイサービス施設	あおば学園	(福)恵泉会	鶴岡市	20
	光の子	光の子運営委員会	鶴岡市	15

精神障害関係

種別	施設名	経営主体	所在地	定員
精神障害者地域生活支援センター	翔	(N)やすらぎの会	鶴岡市	-
グループホーム	柿の木荘	(N)やすらぎの会	鶴岡市	7
	さくら荘	(N)やすらぎの会	鶴岡市	8
	ハイツやすらぎ	(N)やすらぎの会	鶴岡市	6
	けやき荘	(N)やすらぎの会	鶴岡市	8
	ピノキオ	鶴岡・田川地域家族会親和会	鶴岡市	5
	宝町やすらぎ	(N)やすらぎの会	鶴岡市	25
小規模作業所	稲生やすらぎ	(N)やすらぎの会	鶴岡市	25
	京田やすらぎ	(N)やすらぎの会	鶴岡市	25
	新斎やすらぎ	(N)やすらぎの会	鶴岡市	25
	やまびこ	鶴岡・田川地域家族会親和会	鶴岡市	25

ブロック別障害者福祉施設設置状況

身体障害関係	村山	最上	置賜	庄内			計
					(うち南部)	(うち北部)	
肢体不自由者更生施設	1	0	0	0	0	0	1
重度身体障害者更生援護施設	0	0	1	0	0	0	1
身体障害者療護施設	2	1	0	1		1	4
身体障害者福祉ホーム	1	0	0	0	0	0	1
身体障害者授産施設	3	1	0	0	0	0	4
重度身体障害者授産施設	1	0	0	1	1	0	3
身体障害者福祉工場	1	0	0	0	0	0	1
点字図書館	1	0	0	0	0	0	1
身体障害者福祉センター	1	0	0	1	0	1	2
計	11	2	1	3	1	2	17

知的障害関係		村山	最上	置賜	庄内			計
						(うち南部)	(うち北部)	
知的障害者更生施設	入所	5	2	5	5	2	3	17
	通所	2	0	0	5	3	2	7
知的障害者授産施設	入所	0	0	3	1	1	0	4
	通所	8	1	3	2	2	0	14
知的障害者小規模授産施設	通所	0	0	1	0	0	0	1
知的障害者通勤寮		1	0	1	0	0	0	2
心身障害者小規模作業所		15	1	11	13	7	6	40
計		31	4	24	26	15	11	85

精神障害関係	村山	最上	置賜	庄内			計
					(うち南部)	(うち北部)	
生活訓練施設(援護寮)	0	0	1	1	0	1	2
授産施設(通所)	1	0	0	0	0	0	1
地域生活支援センター	2	0	1	1	1	0	4
精神障害者グループホーム	10	2	6	6	5	1	30
精神障害者小規模作業所	7	1	4	6	5	1	24
計	20	3	12	14	11	3	61

(県社協「県社会福祉事業施設名簿」より14.4.1現在)

【課題】

- ・ 庄内南部地域の障害者福祉施設は地域的に鶴岡市に偏在している傾向がある。
- ・ 特に精神障害者福祉サービスは県内でも南庄内(鶴岡)地区への集中が見られる。
- ・ 在宅サービス提供システムの網を広域にわたって拡大するための具体策。

6. 地域福祉の状況

【現状】

- ・ 民生児童委員の定員は県により各市町村ごとに定められている。
- ・ 原則的に担当世帯数は人口規模により町村は70～200、10万以上の市は170～360を基本とするが、歴史的経過や集落の単位、面積などが勘案されて民生区が決められている。

民生児童委員の状況(平成15年3月31日現在)

項 目	人 口 a	世 帯 数 b	民 生 児 童 委 員 総 数			民生児童委員一人当たりの担当	
			民生児童委員 c	主任児童委員	合 計	対 象 者 数 (a/c)	世 帯 数 (b/c)
鶴岡市	99,245	33,899	177	28	205	561	192
藤島町	12,310	3,057	34	2	36	362	90
羽黒町	9,776	2,395	22	2	24	444	109
櫛引町	8,571	1,999	21	2	23	408	95
三川町	7,870	2,037	20	2	22	394	102
朝日村	5,810	1,415	25	2	27	232	57
温海町	10,646	3,170	35	2	37	304	91
合計/平均	154,228	47,972	334	40	374	462	144

民生区の最多世帯数と最少世帯数

	最 多		最 少	
	地域	世帯数	地域	世帯数
鶴岡市	茅原町、茅原	449	菱津	57
藤島町	下町、藤の花	266	上新田	48
羽黒町	川代山、増川新田、仙道、泉野	146	上川代、中川代、海谷森、執行坂	45
櫛引町	桂荒俣、三千刈	137	宝谷	32
三川町	上町	147	東横川、横川新田	56
朝日村	熊出中、熊出下	183	荒沢、鱒淵/松沢	18
温海町	鼠ヶ関(興屋)	212	鍋倉	18

民生児童委員の活動内容

		鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	
相談・支援件数	(内容別)	在 宅 福 祉	2,584	265	267	172	512	170	369
		介 護 保 険	824	89	20	48	165	30	112
		健康・保健医療	890	75	24	27	214	20	191
		子育て・母子保健	147	18	37	13	97	8	18
		子どもの地域生活	399	54	64	81	131	51	42
		子どもの教育・学	721	72	171	56	158	58	65
		生 活 費	596	108	63	43	76	22	85
		年 金 ・ 保 険	71	6	9	2	42	9	6
		仕 事	200	19	6	8	106	11	23
		家 族 関 係	411	83	14	60	130	46	93
		住 居	247	26	5	4	20	7	41
		生 活 環 境	447	38	8	27	69	9	11
	日 常 的 な 支 援	1,441	139	24	67	254	44	234	
	そ の 他	1,525	194	99	212	458	235	156	
計	10,503	1,186	811	820	2,432	720	1,446		
(分野別)	高齢者に関するこ	6,503	695	360	367	1,078	335	940	
	障害者に関するこ	676	110	29	89	321	36	147	
	子どもに関するこ	1,408	176	283	165	383	120	137	
	そ の 他	1,916	205	139	199	650	229	222	
その他の活動	計	10,503	1,186	811	820	2,432	720	1,446	
	調査・実態把握	4,747	345	338	116	421	460	293	
	行事・事業・会議への参加・協力	6,181	725	666	563	790	459	531	
	地域福祉活動・自主	4,773	366	566	541	560	214	360	
	民児協運営・研修	4,369	575	376	310	367	315	222	
	証 明 事 務	1,075	59	44	60	72	84	47	
	要保護児童の発見の通告・仲介	196	31	7	32	39	36	65	
	計	21,341	2,101	1,997	1,622	2,249	1,568	1,518	

【課題】

- ・ 一人の民生委員が担当する世帯数に大きな開きがあり、活動内容に地域によって濃淡が発生する。
- ・ 市部は町村に比べ担当世帯が多く、地域の詳細な情報を把握しにくいことが予想される。
- ・ 次回改選期で適正な規模での民生児童委員の活動担当区域の設定を検討する必要がある可能性。

7. 生活保護の状況

【現状】

- ・ 生活保護世帯は、世帯数、保護率とも鶴岡市が突出して高くなっている。
- ・ 市部の保護率の上昇が顕著になっている。
- ・ 町村では保護率は横ばいか、中には低下している町も見られる。
- ・ 町村は鶴岡市に比べ高齢世帯の割合が高く、鶴岡市は傷病、障害世帯の割合が高い。

世帯類型別生活保護世帯数(平成15年3月31日現在)

	高齢世帯	母子世帯	障害世帯	傷病世帯	その他	計
鶴岡市	257	21	118	119	41	556
%	46.2%	3.8%	21.2%	21.4%	7.4%	100.0%
藤島町	10	0	2	0	5	17
%	58.8%	0.0%	11.8%	0.0%	29.4%	100.0%
羽黒町	18	0	4	0	3	25
%	72.0%	0.0%	16.0%	0.0%	12.0%	100.0%
櫛引町	4	0	0	1	0	5
%	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%
三川町	7	1	6	1	4	19
%	36.8%	5.3%	31.6%	5.3%	21.1%	100.0%
朝日村	6	0	0	1	4	11
%	54.5%	0.0%	0.0%	9.1%	36.4%	100.0%
温海町	17	0	9	2	9	37
%	45.9%	0.0%	24.3%	5.4%	24.3%	100.0%
計	319	22	139	124	66	670
%	47.6%	3.3%	20.7%	18.5%	9.9%	100.0%

生活保護率の推移

(単位:パーミル)

	11年度	12年度	13年度	(15年3月現在)
鶴岡市	6.2	6.2	6.5	7.25
藤島町	2.3	2.5	2.9	1.74
羽黒町	3.0	3.2	3.0	3.33
櫛引町	1.3	1.6	2.1	0.83
三川町	2.3	2.4	2.4	3.05
朝日村	2.2	2.2	2.9	3.17
温海町	4.8	5.4	4.8	4.48

生活保護率は、全人口に占める生活保護者数の割合で、千分率 ‰(パーミル)で表される。

7.25パーミルは人口1000人あたり7.25人が生活保護を受給していることを表している。

【課題】

- ・ 不況、雇用不安によって給与所得者の生活状況が悪化し、生活保護世帯数が増加しているが、保護世帯自体も就労等による自立が困難な状況にある。

8. 社会福祉協議会の状況

【現状】

- ・ 介護保険事業・保育園運営等事業の実施状況により、職員数や予算規模が異なる。
- ・ 町村社協においては、老人クラブ等福祉関係団体事務が多いところもある。

(H15.5.1現在)

項目	社協名	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	単位
職員数	正規	130	3	3	36	1	3	10	人
	嘱託・臨時	89	2	2	18	1	1	2	人
	パート	72		1	14			1	人
	行政派遣	2			1	1			人
	合計	293	5	6	69	3	4	13	人
会員	普通会員数	28,591	2,599	2,042	1,932	2,047	1,323	2,923	世帯
	会費(年額)	500	1,800	2,000	1,800	2,500	2,500	1,800	円
平成15年度事業実施状況	地域福祉事業等	法人運営	法人運営	法人運営	法人運営	法人運営	法人運営	法人運営	
		地域福祉事業	地域福祉事業	地域福祉事業	地域福祉事業	地域福祉事業	地域福祉事業	地域福祉事業	
		共同募金配分金事業	共同募金配分金事業	共同募金配分金事業	共同募金配分金事業	共同募金配分金事業	共同募金配分金事業	共同募金配分金事業	
		地域福祉権利擁護事業	地域福祉権利擁護事業	地域福祉権利擁護事業	地域福祉権利擁護事業	地域福祉権利擁護事業	地域福祉権利擁護事業	地域福祉権利擁護事業	
		社会福祉資金等貸付事業	社会福祉資金等貸付事業	社会福祉資金等貸付事業	社会福祉資金等貸付事業	社会福祉資金等貸付事業	社会福祉資金等貸付事業	社会福祉資金等貸付事業	
		在宅介護支援センター事業			在宅介護支援センター事業			在宅介護支援センター事業	
	施設管理運営状況等		福祉関係団体事務	福祉関係団体事務	福祉関係団体事務	福祉関係団体事務	福祉関係団体事務	福祉関係団体事務	
		地域福祉センターなえづ管理事業							
		第二学区学童保育所運営事業							
		高齢者福祉事業		老人福祉活動事業	高齢者生活福祉センター管理運営事業				
		老人福祉センター管理運営	老人福祉センター管理運営	老人福祉センター管理運営	老人福祉センター管理運営				
		中央児童館運営事業							
						社会福祉センター管理運営			
					くしびき保育園管理運営事業				
					くしびき子育てセンター管理運営事業				
	支援費事業	知的障害者支援事業			知的障害者支援事業				
		身体障害者支援事業			身体障害者支援事業				
	介護保険事業	居宅介護支援事業	なし	なし	居宅介護支援事業	なし	なし	居宅介護支援事業	
		通所介護事業			通所介護事業			通所介護事業	
		訪問介護事業			訪問介護事業				
	予算額	1,254,552,000	34,692,000	36,650,000	298,820,000	26,358,000	30,330,000	148,102,000	円
	事務室の所有形態	無償借上げ	無償借上げ一部自己所有	自己所有	自己所有	自己所有	無償借上げ	無償借上げ	
	基金名	下記のとおり	福祉基金積立	社会福祉基金		社福協積立基金	社会福祉基金	福祉基金	
	基金金額	124,352,759	13,867,311	35,891,231	0	31,871,000	36,660,000	67,367,093	円
鶴岡市基金名 ・母子福祉基金 ・交通通児福祉基金 ・住宅復興たすけあい基金 藤島町基金名 ・老人福祉基金 ・ボランティア活動福祉基金 羽黒町基金名 ・社会福祉基金 ・児童福祉基金 櫛引町基金名 ・視力障害者福祉基金 ・心身障害者福祉基金									

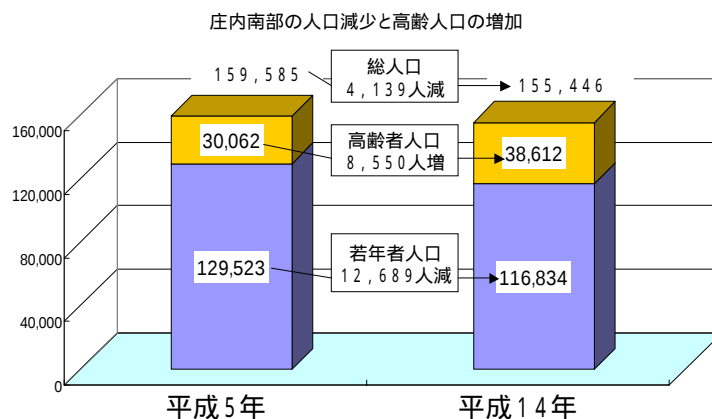
【課題】

- ・ 市町村の合併に伴い社協の合併も必須。

1, 高齢化の状況

【現状】

- 平成5年から14年までの10年間で、庄内南部では人口が4,139人減少する中で、高齢者人口は8,552人増加し、高齢化率は6.00ポイント上昇、およそ4人に1人が高齢者となっている。



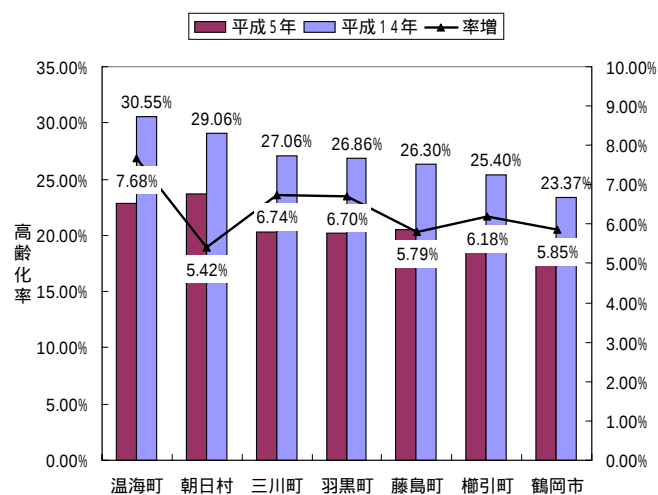
人口数、高齢者人口数、高齢化率の動き（各年度3月31日現在の住民基本台帳人口）

	人口数				高齢者人口				高齢化率		
	平成5年	平成14年	減少数	減少率	平成5年	平成14年	増加数	増加率	平成5年	平成14年	率増
鶴岡市	100,514	100,000	514	0.51%	17,612	23,370	5,758	32.69%	17.52%	23.37%	5.85%
藤島町	12,898	12,353	545	4.23%	2,646	3,249	603	22.79%	20.51%	26.30%	5.79%
羽黒町	10,168	9,746	422	4.15%	2,050	2,618	568	27.71%	20.16%	26.86%	6.70%
榑引町	8,856	8,653	203	2.29%	1,702	2,198	496	29.14%	19.22%	25.40%	6.18%
三川町	8,144	7,935	209	2.57%	1,655	2,147	492	29.73%	20.32%	27.06%	6.74%
朝日村	6,470	5,925	545	8.42%	1,530	1,722	192	12.55%	23.65%	29.06%	5.42%
温海町	12,535	10,834	1,701	13.57%	2,867	3,310	443	15.45%	22.87%	30.55%	7.68%
南部計	159,585	155,446	4,139	2.59%	30,062	38,614	8,552	28.45%	18.84%	24.84%	6.00%

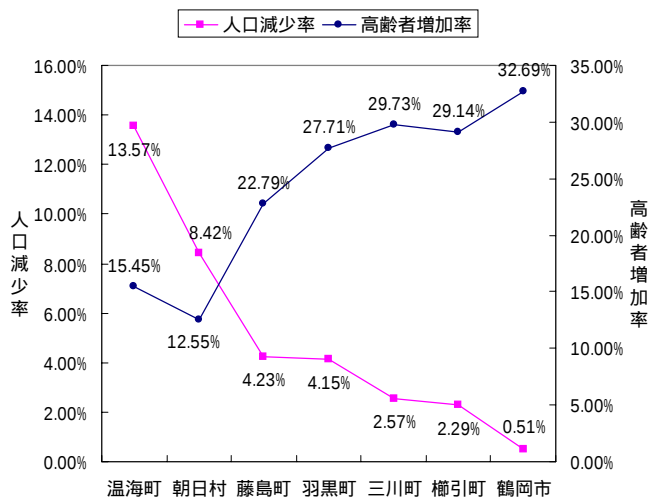
減少（増加）率＝減少（増加）数÷人口（高齢者人口）数×100

- 高齢化率は温海町（30.55%）朝日村（29.06%）が特に高く、また温海町での高齢化が進んでいる。人口減少率の高い温海町、朝日村では高齢者人口増加率は低く、最も人口減少率の低い鶴岡市の高齢者増加率が最も高い、人口移動は高齢者を伴って起きていると推測される。

高齢化率の動きと伸び幅



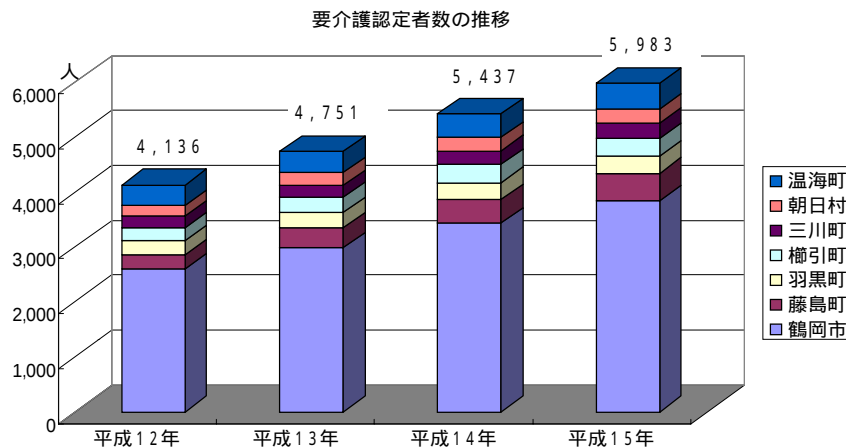
対平成5年比人口減少率、高齢者増加率（14年）



2, 要介護者の状況

【現状】

- ・ 高齢化が与える最大の課題は介護問題であるが、介護保険以降庄内南部では要介護者は1, 847人増加している。高齢者人口に占める要介護者の割合（認定率）は鶴岡市、朝日村が高い。また、藤島町で認定者の大幅な増加が見られる。

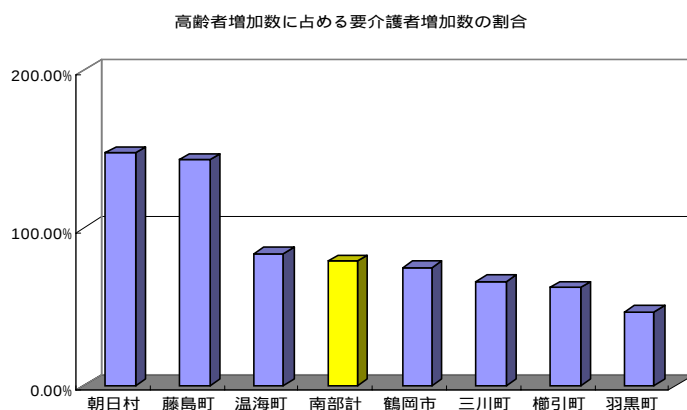


介護保険要介護認定者の推移と高齢者人口に占める認定者割合（認定率）

	平成12年		平成13年		平成14年		平成15年		H12～15比較	
	認定者数	認定率	認定者数	認定率	認定者数	認定率	認定者数	認定率	増加数	伸び率
鶴岡市	2,610	11.75%	2,990	13.07%	3,445	14.73%	3,854	16.14%	1,244	4.39%
藤島町	256	8.11%	367	11.42%	424	13.04%	495	14.90%	239	6.78%
羽黒町	249	9.84%	279	10.81%	308	11.70%	314	11.76%	65	1.92%
櫛引町	237	11.21%	269	12.41%	327	14.88%	314	14.02%	77	2.82%
三川町	212	10.27%	217	10.26%	253	11.78%	283	13.03%	71	2.76%
朝日村	198	11.78%	233	13.60%	255	14.86%	260	15.09%	62	3.31%
温海町	374	11.49%	396	12.14%	425	12.84%	463	13.78%	89	2.29%
南部計	4,136	11.17%	4,751	12.52%	5,437	14.07%	5,983	15.20%	1,847	4.03%

各年度4月末日現在（介護保険事業実績報告）

- ・ 平成12年から15年までの高齢者人口の増加数2, 342人に対し、要介護者の増加数は1, 847人であり、要介護者の増加は急速に進んでいる。特に、藤島町、朝日村では高齢者の増加を要介護者の増加が上回って推移している。



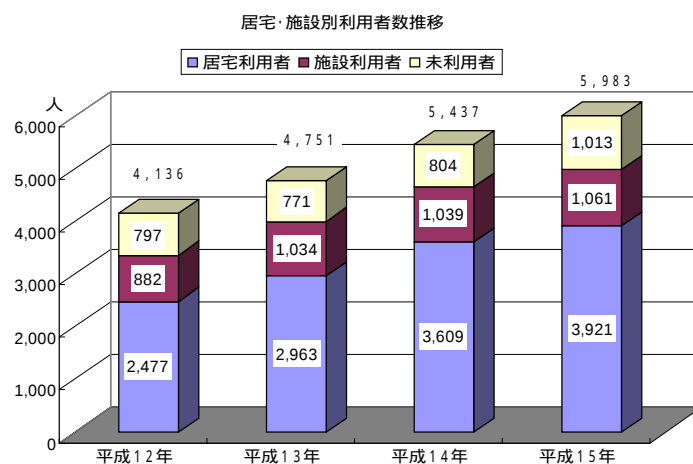
	高齢者人口増加数	要介護認定者増数	要介護者割合
鶴岡市	1,657	1,244	75.08%
藤島町	167	239	143.11%
羽黒町	139	65	46.76%
櫛引町	124	77	62.10%
三川町	107	71	66.36%
朝日村	42	62	147.62%
温海町	106	89	83.96%
南部計	2,342	1,847	78.86%

【課題】増加する要介護者への対応と、要介護者を作らない介護予防が必要となっている。

3, 介護サービスの利用状況

【現状】

- ・ 要介護者の伸びとともに、居宅サービスの利用者が増えている。また、同時に未利用者も増加傾向にある。施設サービス利用者は定員管理されていることから大きな伸びは見られない。

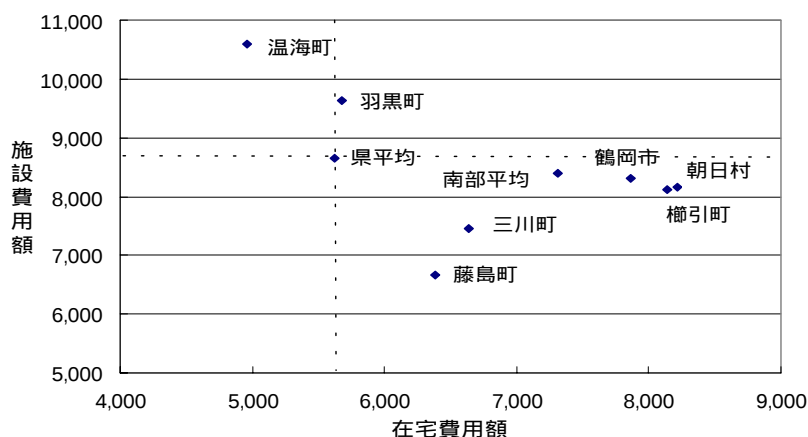


- ・ 介護保険の導入に伴い、各市町村とも主に居宅サービスの整備が進んでいる。65歳以上1人当たりの平均給付費用を比較すると、庄内南部ではおおむね「施設費用は県平均より低く、在宅費用は県平均より高い」傾向にある。温海町は、施設費用が高い状況にある。

平成15年4月現在のサービス事業者数調べ

	単位	鶴岡市	藤島町	羽黒町	櫛引町	三川町	朝日村	温海町	南部計
訪問介護	箇所	16	1	1	1	1	1	1	22
訪問入浴	箇所	6		1			1		8
訪問看護	箇所	5	1		1				7
訪問リハビリ	箇所	2							2
通所介護	箇所	14	3	1	1	3	1	2	25
通所リハビリ	箇所	4			1				5
短期入所(特養)	床	71	10	1	1	10	10	10	113
短期入所(老健)	床	空床利用							
短期入所(医療)	床	空床利用							5
痴呆グループホーム	ユニット	11	1			1			13
福祉用具貸与	箇所	7	1						8
居宅介護支援	箇所	18	1	1	1	2	1	2	26
特別養護老人ホーム	床	236	50	50	50	50	50	50	536
老人保健施設	床	200							200
療養型医療施設	床	62						1	63

高齢者1人当たりの施設居宅費用額比較(平成13年度)



【課題】

今後増加が見込まれる要介護者の受け皿としての施設サービス、居宅サービスのバランス良い整備を促す必要がある。

4, 要介護者の増加予測

【現状】

- 平成19年までの間、庄内南部では人口は3,887人が減少する中で、高齢者人口は1,751人増加すると予測されており、高齢化率は平成15年の25.47%から19年は27.30%に1.83ポイント上昇すると見込まれている。(各年10月1日段階の予測値、介護保険事業計画)
- また、この間要介護認定者は1,242人増加し、平成12年4月に比して19年では約1.8倍に達すると見込まれている。

○向こう5年間の庄内南部人口予測(介護保険事業計画)

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
若年人口	114,184	112,815	111,372	109,985	108,546
高齢者人口	39,016	39,449	39,941	40,323	40,767
総人口	153,200	152,264	151,313	150,308	149,313

○向こう5年間の要介護認定者予測(介護保険事業計画)

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	増加数	増加率
鶴岡市	3,984	4,266	4,539	4,802	5,050	1,066	26.76%
藤島町	451	465	480	486	493	42	9.31%
羽黒町	325	339	346	349	355	30	9.23%
櫛引町	323	332	340	345	350	27	8.36%
三川町	271	278	288	301	310	39	14.39%
朝日村	272	282	289	289	290	18	6.62%
温海町	470	475	480	485	490	20	4.26%
南部計	6,096	6,437	6,762	7,057	7,338	1,242	20.37%

- 【課題】 今後、要介護者はますます増加することが予想され、サービス基盤の整備とともに、効果的、効率的なサービスの提供、介護予防を一層進める必要がある。

5, ひとり暮らし、高齢者のみ世帯の状況

【現状】

- 要介護者の増加とともに、日常生活に何らかの支障が生じやすいひとり暮らし高齢者や、高齢者のみ世帯は平成5年から14年までの10年間に、ひとり暮らし高齢者は1.64倍、高齢者のみ世帯は2倍に増加している。

ひとり暮らし高齢者の推移(各市町村高齢者世帯調査)

	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	増加数
鶴岡市	1,406	1,628	1,887	2,183	777
藤島町	70	105	61	121	51
羽黒町	46	65	81	98	52
櫛引町	31	49	53	75	44
三川町	44	53	70	86	42
朝日村	36	54	60	72	36
温海町	183	208	263	347	164
南部計	1,816	2,162	2,475	2,982	1,166

高齢者のみ世帯の推移(各市町村高齢者世帯調査)

	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年	増加数
鶴岡市	1,138	1,803	2,155	2,518	1,380
藤島町	119	142	138	161	42
羽黒町	70	72	100	112	42
櫛引町	38	51	78	87	49
三川町	63	81	94	112	49
朝日村	72	88	91	117	45
温海町	221	263	288	350	129
南部計	1,721	2,500	2,944	3,457	1,736

- 【課題】 要介護にいたる前であっても安心して在宅生活が営めるよう、さまざまな生活支援サービスの提供や、地域ぐるみで支え合う地域福祉の推進を図る必要がある。

6 , 元気な高齢者の活動の状況

【現状】

老人クラブの活動

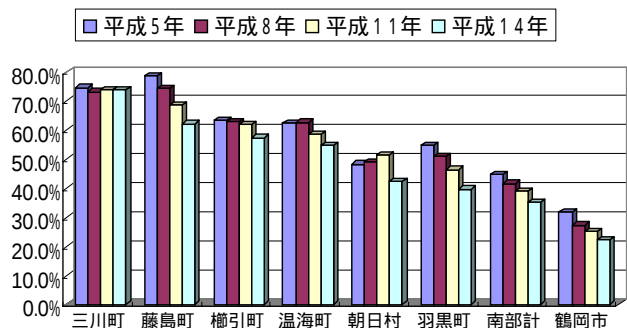
【現状】

- ・ 高齢期を豊かに過ごすための代表的なプログラムとして老人クラブ活動があるが、その加入率は年々減少し続けており庄内南部では平成5年度には32%であったものが、平成14年度では22.3%と9.7ポイントの落ち込みとなっている。
- ・ 加入率は特に鶴岡市で低い。価値観の多様化や活動範囲の広域化により老人クラブに止まらず、高齢者は多様な活動の場を求めていることがうかがえる。

○ 60歳以上人口に占める老人クラブ加入率

	平成5年	平成8年	平成11年	平成14年
三川町	74.7%	73.2%	74.1%	74.0%
藤島町	78.8%	74.6%	68.7%	62.3%
櫛引町	63.3%	62.9%	62.0%	57.5%
温海町	62.4%	62.8%	58.6%	54.8%
朝日村	48.3%	49.2%	51.5%	42.4%
羽黒町	54.7%	51.1%	46.5%	39.8%
南部計	44.8%	41.7%	39.1%	35.2%
鶴岡市	32.0%	27.3%	25.1%	22.3%

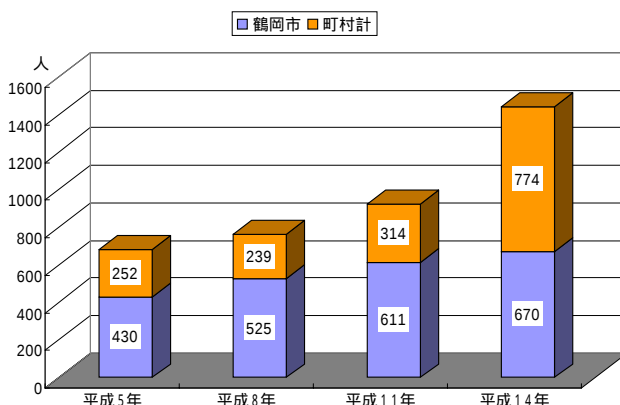
老人クラブ加入率の推移



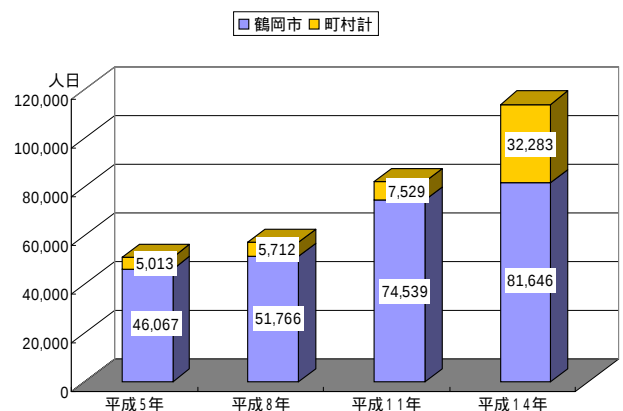
シルバー人材センターの活動

- ・ 高齢者の就業機会を提供するシルバー人材センターの活動は、平成12年以降町村での組織化が進んだことから、近年大幅な伸びを示している。
- ・ 平成5年度と14年度の対比では、登録者人数で2.1倍、就業延べ人数では2.2倍となっている。

シルバー人材センター登録人数推移



シルバー人材センター稼働延べ人数推移



【課題】 高齢者の多様なニーズに合わせた、新しい活動の場やプログラムが必要になっている。

庄内南部地区の現状

健康福祉部会 社会児童分科会

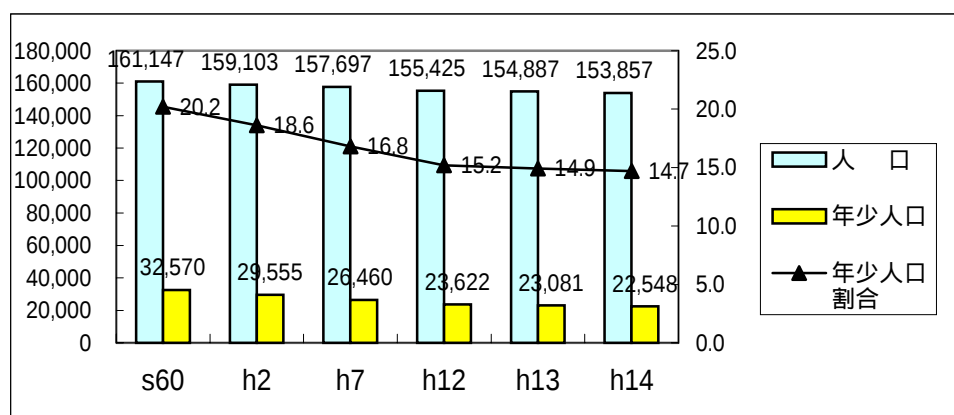
1 少子化の進展状況

【現状】

- ・年少人口比率は年々低下を続け、平成7年には高齢者人口と年少人口の割合が逆転。
- ・出生数も年々低下が続いている。
- ・合計特殊出生率では全国平均(1.33人)、県平均(1.58人)を上回るが、人口維持に必要な2.08人を下回る。

南部地区の人口、年少人口の推移

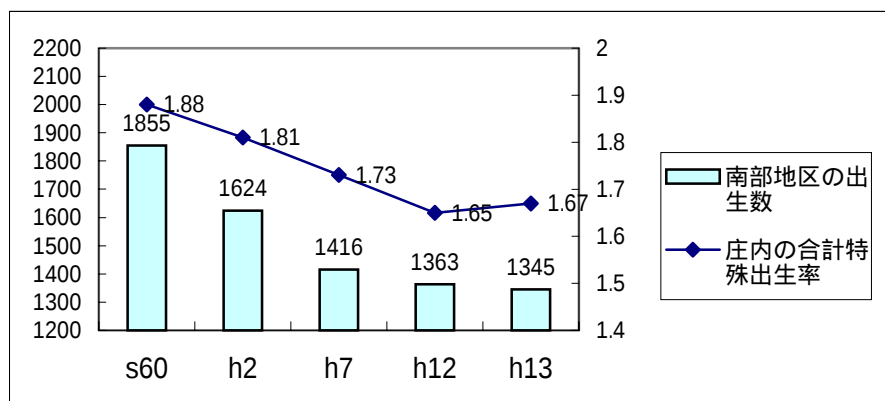
単位：人、%



国勢調査、県企画調整部による推計人口

出生数、合計特殊出生数の推移

単位：人



県保健福祉統計年報

【課題】

- ・安心して子どもを産み育てられる社会環境の整備
- ・子どもたちが夢と希望を持ち、たくましく育つための環境づくりの推進

2 就学前児童の保育状況

【現状】

- ・就学前児童数が減少している中で、在宅等の保育から施設での保育志向が高まっている。
- ・中でも保育所入所児童が増加している。

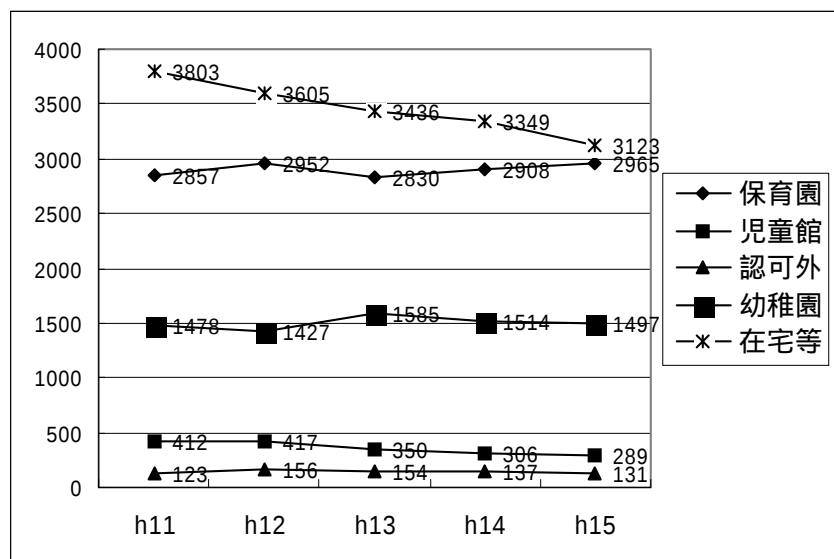
就学前児童の保育状況

単位:人, %

市町村	就学前 児童数	施設別入所状況					施 設 入所率	在宅等 の保育	同左率
		保育所	児童館	認可外	幼稚園	合計			
鶴岡市	5,407	1,965		131	1,201	3,297	61.0	2,110	39.0
藤島町	630	141	92		88	321	51.0	309	49.0
羽黒町	478	215	23		82	320	66.9	158	33.1
櫛引町	438	106	153			259	59.1	179	40.9
三川町	378	94			126	220	58.2	158	41.8
朝日村	237	150				150	63.3	87	36.7
温海町	437	294	21			315	72.1	122	27.9
南部計	8,005	2,965	289	131	1,497	4,882	61.0	3,123	39.0

平成 15 年 5 月 1 日現在、各市町村児童福祉担当課調べ

就学前児童の保育状況の推移(南部計)



平成 13 年、みかわ幼稚園新設(定員 155 名)

【課題】

- ・在宅等で保育している子育て家庭に対する支援の充実

3 保育所の状況

【現状】

- ・施設数、定員において公立より私立が上回る。
- ・待機児童は発生していないが、南部合計で入所率が100%を超えている。
- ・多様な保育ニーズに対応して乳児保育、早朝保育、延長保育の実施園が増加している。

保育所の設置状況及び入所状況

単位：人，％

市町村	公 立			私 立			計			
	施設数	定員	入所数	施設数	定員	入所数	施設数	定員	入所数	入所率
鶴岡市	6	565	616	18	1,230	1,349	24	1,795	1,965	109.5
藤島町	1	120	141				1	120	141	117.5
羽黒町	3	245	215				3	245	215	87.8
櫛引町				1	90	106	1	90	106	117.7
三川町	1	100	94				1	100	94	94.0
朝日村	4	175	150				4	175	150	85.7
温海町				8	335	294	8	335	294	87.8
南部計	15	1,205	1,216	27	1,655	1,749	42	2,860	2,965	103.7

平成15年5月1日現在、各市町村児童福祉担当課調べ

特別保育等の実施状況

単位：箇所

市町村	保育所数	乳児保育	早朝保育	延長保育6	延長保育7	一時保育	休日保育	障害児保育	支援センター
鶴岡市	24	23	21	24	5	3	1	6	2
藤島町	1	1	1	1	1	1			1
羽黒町	3	2	2	2	2	2		3	1
櫛引町	1	1	1	1	1	1	1	1	1
三川町	1	1	1	1	1	1		1	1
朝日村	4							2	
温海町	8	8						2	1
南部計	42	36	26	29	10	8	2	15	7

平成15年5月1日現在、早朝保育：午前7時30分まで受入可能、延長保育6：午後6時以降受入可能、延長保育7：午後7時以降受入可能

【課題】

- ・計画的な保育所整備の推進
- ・多様な保育ニーズに対応した保育サービスの充実

4 放課後児童クラブの状況

【現状】

- ・朝日村を除く全ての市町に設置されている。
- ・児童数は年々増加傾向にある。
- ・小学校数 43 校に対し、設置箇所は 15 箇所である。

放課後児童クラブの設置状況

単位：箇所、人

市町村	施設数			児童数		
	h13	h14	h15	h13	h14	h15
鶴岡市	8	9	9	471	439	440
藤島町	1	1	1	22	22	33
羽黒町	1	2	1	3	8	22
櫛引町	1	1	2	26	36	47
三川町	1	1	1	5	9	15
朝日村						
温海町	1	1	1	19	7	26
南部計	13	15	15	546	521	583

各年とも5月1日現在、各市町村児童福祉担当課調べ

【課題】

- ・小学校単位ではまだ未設置箇所が相当あり、また今後も入所児童の増加が予想されることから、年次的な施設整備が必要

5 母子、父子、寡婦世帯の状況

【現状】

- ・母子、父子、寡婦世帯の67%が鶴岡市に在住している。
- ・母子、父子、寡婦世帯の全世帯に占める割合は鶴岡市より他町村が高い。

母子、父子、寡婦世帯の状況

単位：世帯、%

市町村	母子世帯	割合(%)	父子世帯	割合(%)	寡婦世帯	割合(%)	合計	割合(%)	全世帯数
鶴岡市	580	1.75	73	0.22	661	2.00	1,314	3.97	33,102
藤島町	73	2.46	33	1.11	68	2.29	174	5.86	2,967
羽黒町	31	1.34	13	0.56	22	0.95	66	2.85	2,312
櫛引町	36	1.85	18	0.92	35	1.80	89	4.57	1,947
三川町	51	2.50	14	0.68	36	1.76	101	4.94	2,044
朝日村	30	2.21	11	0.81	21	1.54	62	4.56	1,360
温海町	67	2.17	20	0.65	85	2.76	172	5.58	3,081
南部計	868	1.85	182	0.39	928	1.98	1,978	4.23	46,813
庄内計	2,294	2.34	482	0.49	2,209	2.26	4,985	5.09	97,881
県計	8,953	2.34	1,812	0.47	11,240	2.94	22,005	5.76	381,811

平成14年8月1日現在、各市町村母子福祉担当課調べ、世帯数は県企画課調整値による

【課題】

- ・子育て・生活支援の充実
- ・自立に向けての就労支援の充実
- ・母子寡婦福祉貸付金等による経済的支援の充実